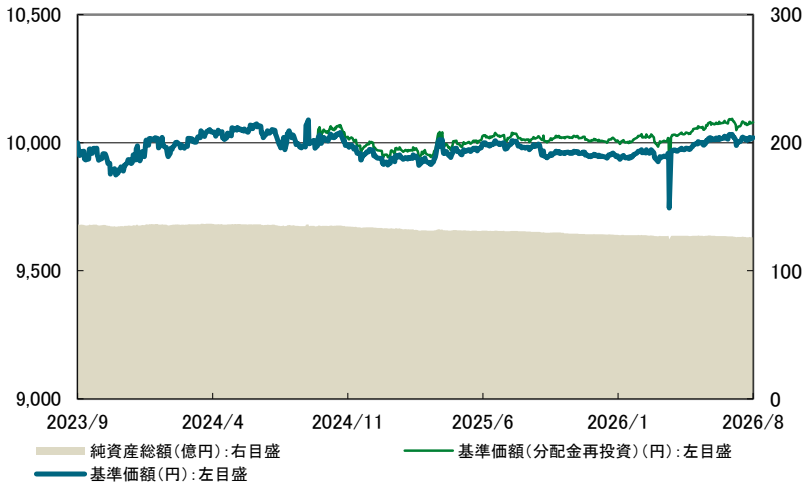
ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

基準価額の推移



※ データは、当初設定日から作成基準日までを表示しています。
※ 基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
※ 基準価額は、信託報酬控除後です。

基準価額、純資産総額

	当月末	前月末比
基準価額	10,019 円	-3 円
純資産総額	126.14 億円	-0.50 億円

期間別騰落率

	騰落率
1ヵ月	-0.03%
3ヵ月	0.24%
6ヵ月	0.54%
1年	0.67%
3年	-
設定来	0.79%

※ ファンドの騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

設定来分配金合計額　60　円

決算期	2024年9月	2025年9月	2026年9月
分配金	30　円	30　円	-　円

※ 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額騰落の要因分析

債券要因	金利要因	-11 円
	信用スプレッド要因	-4 円
	固定クーポン相当分	0 円
	連動指数要因他	10 円
固定クーポン収入		7 円
分配要因		0 円
その他		-5 円
合計		-3 円

※ 要因分析は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。あくまで傾向を知るための目安としてご覧ください。
※ 債券要因部分は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがソシエテ・ジェネラルからの情報提供に基づき作成しております。
※ 「その他」とは、当月の基準価額変動額から、債券要因、分配要因を控除し算出したもので、信託報酬等のコスト要因およびキャッシュフロー要因等が含まれます。

＜本資料のお取扱いにおけるご留意点＞
●当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
●投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクを伴います。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
●投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
●当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
●当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

資産の状況

資産内容

債券	99.77%
短期金融資産等	0.23%
合計	100.00%

※ 対純資産総額比です。債券はソシエテ・ジェネラル社債です。

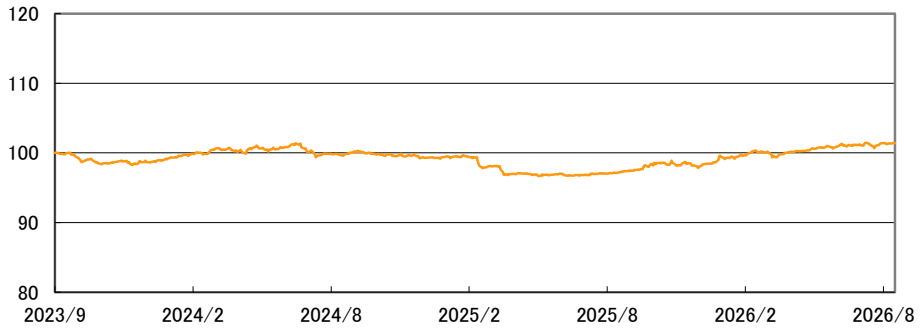
ソシエテ・ジェネラル社債の特性値

債券価格	99.69円
残存年数	1.28年
格付	A

※ 格付は、ソシエテ・ジェネラル社債の保証体であるソシエテ・ジェネラルに対するS&Pの格付で、当ファンドの信用格付ではありません。

SGIオペラ・プラス戦略指数の状況

SGIオペラ・プラス戦略指数の推移



※ 運用開始基準日（2023年9月1日）を100として指数化（戦略構築コストを含みます）しています。

SGIオペラ・プラス戦略指数の資産構成

資産		サブインデックス	比率	月次収益率	寄与度
債券先物	日本国債	SG 10年日本国債先物ロール指数	0.00%	−0.72%	0.00%
	米国国債	SG 10年米国債先物ロール指数	0.00%	−0.39%	0.00%
	ドイツ国債	SG 10年ドイツ国債先物ロール指数	0.00%	−0.73%	0.00%
株式先物	日本株式	SG 日本株先物ロール指数	1.41%	7.68%	0.11%
	米国株式	SG 米国株先物ロール指数	4.46%	3.38%	0.13%
	欧州株式	SG 欧州株先物ロール指数	5.35%	2.31%	0.13%
短期金利先物	短期金利（米ドル、ユーロ）	SG 短期金利トレンド指数	10.00%	0.50%	0.05%
為替先物	米ドル/円	SG 米ドル/円先物ロール指数	11.60%	−1.30%	−0.20%
	ユーロ/米ドル	SG 米ドル/ユーロ先物ロール指数	14.98%	−1.25%	−0.14%
コモディティ先物	金	SG 金先物ロール指数	4.02%	8.88%	0.30%
	原油	SG 原油先物ロール指数	1.64%	1.79%	0.06%
合計			53.46%	20.15%	0.44%

※ SGIオペラ・プラス戦略指数は目標リスク水準が年率2%程度になるよう、あらかじめ定められたルールに従い、ポートフォリオ全体の投資比率を日次で調整します。したがって、ボラティリティ*が高まった（低下した）場合、組入資産全体の投資比率を減らし（増やし）ます。そのため、実際の資産構成比率の合計は100%とならない場合があります。

＊ ボラティリティとは、価格変動の大きさを示す値です。

※ ソシエテ・ジェネラル社債およびSGIオペラ・プラス戦略指数の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがソシエテ・ジェネラルからの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

ファンドマネージャーのコメント

【市場動向】
国内債券市場では10年国債利回りが2.940%に上昇（価格は下落）しました。7月末から8月月初に日米協調円買い介入が行われ、その後ベッセント米財務長官が介入を支持し「政策と経済の基礎条件による対応が必要」と発言した旨が報道され、9月の利上げを織り込む動きが広がりました。また、2027年度予算の概算要求規模が膨らみそうだとの見方が財政運営の先行きに対する不安感につながりました。加えて、米・イランの軍事的緊張の再燃による原油高や円安を背景にした輸入インフレへの警戒感も、金利上昇要因になりました。

米国10年国債利回りは、ほぼ横ばいでした。7月雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想に反して減少となり、また、7月CPI（消費者物価指数）の前年同月比の伸び率鈍化など、軟調な経済指標の結果が金利低下要因になりました。月末にはウォーシュFRB（米連邦準備理事会）議長が「基調的なインフレ率が2%目標に向けて鈍化しているとの確信が持てなければFRBにはまだやるべきことがある」と発言し、インフレへの警戒姿勢と追加の金融引き締めの可能性が示唆されたと受け止められ、利回りは上昇（価格は下落）しました。

【運用実績】
SGIオペラ・プラス戦略指数は、米ドル/円、ユーロ/米ドルがマイナスに影響した一方で、金、米国株式、欧州株式、日本株式、原油、短期金利（米ドル、ユーロ）がプラスに寄与し、上昇しました。

ソシエテ・ジェネラル社債の価格は、金利が上昇したことなどがマイナス要因となり、前月末比下落しました。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09（愛称：SGゴール2023-09）（以下「当ファンド」といいます。）は、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（以下「三井住友トラスト・アセットマネジメント」といいます。）が設定・運用を行います。
「ソシエテ　ジェネラル」および「SG」は、Société Générale（パリに本社を有するフランス法人。以下「ソシエテ・ジェネラル」といいます。）の登録商標です。三井住友トラスト・アセットマネジメントまたはその関係会社と、ソシエテ・ジェネラルまたはその関係会社との間には、資本関係はありません。ソシエテ・ジェネラルと三井住友トラスト・アセットマネジメントの関係は、当ファンドに関するソシエテ・ジェネラルの商標の使用許諾に限られます。ソシエテ・ジェネラルは、当ファンドの設定または販売に何らの責任も有しておらず、当ファンドの設定または販売にこれまで関与したこともありません。ソシエテ・ジェネラルは、当ファンドの受益者または公衆に対し、有価証券一般または当ファンドへの投資の適否に関して、明示的か黙示的かを問わず、いかなる表明または保証も行っておらず、当ファンドへの投資に関して一切の責任を負いません。

SGIオペラ・プラス戦略指数（以下「当指数」といいます。）は、ソシエテ・ジェネラル（以下「SG」といいます。）の独占的財産です。SGは当指数の算出およびメンテナンス・サービスのためにCompass Financial Technologies SA（以下「計算代理人」といいます。）と契約を交わしています。SGは、当指数またはそこに含まれるデータの正確性および/または完全性を保証せず、適用される法律の範囲内で、その中の過誤または欠落、および/またはその計算および/または配布の中断について一切の責任を負わないものとします。SGは、明示または黙示を問わず、当指数またはそこに含まれるデータの使用から他の個人または団体が取得した結果について、いかなる保証も行いません。SGは、当指数またはそこに含まれるデータに関する商品性または特定の目的もしくは使用への適合性について、明示的または黙示的な保証を行わず、すべての保証を明示的に否認します。上記のいずれかを制限することなく、いかなる場合も、SGは、特別、懲罰的、間接的、または結果的な損害または利益の損失に対して、そのような損害の可能性について通知された場合でも、一切の責任を負わないものとします。
ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09（以下「当ファンド」といいます。）は、SGおよびその関係会社から、後援、推奨、販売促進されるものではありません。SGおよびその関係会社は、当ファンドへの投資の適切性を、明示的にも黙示的にも、表明するものではありません。SGおよびその関係会社は、いずれも当ファンドの適法性、適合性、商品に関する解説や開示の正確性および妥当性（当指数に関する開示を含む）について述べるものではありません。また、SGおよびその関係会社は、当ファンドの管理、マーケティングおよび取扱いに関する一切の責任について、免責されるものとします。
SGおよびその関係会社は、当指数を構成する企業の債務を取り扱うことがあり、また、許可されている場合においては、そのような企業やそれらの関係会社に対して、預金の受入れ、ローンその他の貸付け、商業銀行または投資銀行その他の業務を行うことがあり、それらの取引が当指数や当ファンドに悪影響をおよぼす可能性があるかにかかわらず、当指数が存在しないかのようにそのような業務を行います。SGおよびその関係会社のそれぞれは、一般に公開されているか、または他の当事者に知られているかに関わらず、当指数を構成する企業に関する情報を有している可能性があり、当ファンドに加入する各当事者は、当ファンドを購入することでSGがそのような情報を開示する義務を負わないことに同意します。
計算代理人は、当指数の名前(および計算方法などの指数ルール)に関する所有権およびすべての知的財産権がSGの独占的財産であり、今後も存続することを認めます。
当指数は計算代理人によって計算されます。計算代理人は当指数の正確性のため最大限の努力を払います。計算代理人は、投資家および/または金融仲介業者を含むがこれらに限定されない第三者に対して、当指数のエラーを指摘する義務を負いません。計算代理人による当指数の計算、公表、および配信は、当ファンドの購入申込の勧誘を構成するものではなく、いかなる意味においてもそれらの投資に関する保証または意見ではありません。当ファンドの購入者は、当指数の計算が第三者によって提供された大量のデータに基づくため、エラー、中断、および遅延の影響を受けやすい性質であることを認識し、受け入れる必要があります。当指数のエラー、中断、および遅延は当ファンドに影響を与える可能性があります。

※ ソシエテ・ジェネラル社債およびSGIオペラ・プラス戦略指数の資産内容等は、三井住友トラスト・アセットマネジメントがソシエテ・ジェネラルからの情報提供に基づき作成しておりますが、掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

ファンドの特色

1. 円建債券（以下「ソシエテ・ジェネラル社債」）＊1に高位に投資＊2し、設定日から約4年4か月後の満期償還時のファンドの償還価額＊3について、元本確保を目指します＊4。

＊1：ソシエテ・ジェネラルのグループ会社であるSGイシュアーが発行し、ソシエテ・ジェネラルによる保証が付されます。
＊2：満期まで保有することを前提とし、原則として銘柄入替は行いません。
＊3：信託期間約4年4か月の単位型投資信託です。
＊4：元本とは、お申込金額から購入時手数料を除いた金額を指します。投資する債券の発行体等が債務不履行（デフォルト）となった場合等には、元本確保できない場合があります。信託期間中にファンドを解約した場合やファンドが繰上償還された場合等には、解約価額や償還価額が元本を下回る場合があります。

・ファンドは一般社団法人資産運用業協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」に定められた比率を超えて特定の発行体が発行する銘柄等に集中投資を行う特化型運用ファンドに該当します。
・ファンドはソシエテ・ジェネラル社債に集中して投資を行うため、投資する債券の発行体等が債務不履行（デフォルト）となった場合等には、大きな損失が発生することがあります。

※ 満期償還時における元本確保を目指しますが、元本の確保を保証するものではありません。

2. SGIオペラ・プラス戦略指数の累積収益率により決定される実績連動クーポンと固定クーポンで構成されるソシエテ・ジェネラル社債のクーポンを獲得することを目指します。

・実績連動クーポンは、ソシエテ・ジェネラル社債の満期時に元金と共に支払われます。
・実績連動クーポンは、運用開始基準日＊5以降のSGIオペラ・プラス戦略指数の累積収益率＊6にほぼ連動する水準＊7で決定されます。累積収益率がマイナスの場合、実績連動クーポンはゼロとなります。
・SGIオペラ・プラス戦略指数は、幅広い投資対象資産の過去の値動きに着目し投資対象を選別、さらに特定の資産にリスクが偏らないようリスク分散を行うソシエテ・ジェネラルの計量モデルに基づき算出されます。
・SGIオペラ・プラス戦略指数は、先進国の株式先物や債券先物、短期金利先物、為替先物、コモディティ先物等で構成されます。
・SGIオペラ・プラス戦略指数は目標リスク水準を年率2%程度とします。
※ 上記数値は目標値であり、常にリスク水準が一定であること、あるいは目標値が達成されることのいずれも約束するものではありません。また、上記数値はリスク水準の目標を表すものであり、年率2%程度の収益を目標とすることを意味するものではありません。
・固定クーポンは、毎期一定水準支払われます。
＊5：運用開始基準日は2023年9月1日です。
＊6：累積収益率は2027年11月30日に決定される予定です。
＊7：連動する水準は100%を目指しますが、ファンド設定時の市場環境等によっては100%を下回る場合があります。

3. ソシエテ・ジェネラル社債のクーポン収入から諸コスト等＊8を差し引いた分配原資のなかから、年1回の決算時に1万口当たり30円程度（課税前）＊9の分配を行うことを目指します。

＊8：信託報酬及びその他費用等です。
＊9：有価証券届出書提出日（2023年6月30日）現在の市場環境等を前提とした委託会社の予想に基づく分配金（以下「予想分配金」といいます。）であり、将来の運用の成果を示唆及び保証するものではありません。分配原資となるソシエテ・ジェネラル社債の固定クーポンは、ファンドの設定日にソシエテ・ジェネラル社債の発行条件において決定されます。固定クーポンの利率は金利動向や発行体等の信用力等の影響を受けるため、実際の分配金は予想分配金とは異なる可能性があります。

※ 実績連動クーポンと第5期の固定クーポンに基づく収益は、分配金として支払われるのではなく、ファンドの償還金額に含まれます。
※ 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配を約束するものではありません。また、分配金が支払われない場合もあります。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

投資リスク

《基準価額の変動要因》

- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。
  従って、**投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**

- **信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様に帰属します。**
- **投資信託は預貯金と異なります。**

【価格変動リスク】
市場金利の変化、ソシエテ・ジェネラルの信用状況やその資金調達を行う市場環境の悪化、SGIオペラ・プラス戦略指数の収益率の低下は、ファンドが投資するソシエテ・ジェネラル社債の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。
＜債券＞
債券の価格は、一般的に金利低下（上昇）した場合は値上がり（値下がり）します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。
また、ファンドが投資するソシエテ・ジェネラル社債は、SGIオペラ・プラス戦略指数の累積収益率に基づき満期時のクーポン総額が変動します。当該収益率がマイナスとなった場合は実績連動クーポンがゼロとなり、債券のクーポンは固定クーポンのみとなります。市場金利やソシエテ・ジェネラルの信用状況に変化がない場合でも、ソシエテ・ジェネラルが資金調達を行う市場環境が悪化した場合やSGIオペラ・プラス戦略指数の収益率が低下することにより満期時のクーポン総額が低下すると見込まれる場合は、ソシエテ・ジェネラル社債の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。
＜SGIオペラ・プラス戦略指数＞
ファンドの実績連動クーポンの算出の基準となるSGIオペラ・プラス戦略指数の収益率の主な変動要因は、以下のとおりです。
・SGIオペラ・プラス戦略指数は先進国の株式先物や債券先物、短期金利先物、為替先物及びコモディティ先物等により構成され、資産配分されます。構成比率が高い資産の価格が下落した場合や、複数又はすべての資産の価格が同時に下落した場合等には、SGIオペラ・プラス戦略指数の収益率が低下する要因となります。
・SGIオペラ・プラス戦略指数については、先進国の株式先物や債券先物、短期金利先物、為替先物及びコモディティ先物等をもとに算出されるため、当該取引の評価損益は為替変動の影響を受けます。このため為替相場が円高になった場合には、SGIオペラ・プラス戦略指数の収益率が低下する可能性があります。
・SGIオペラ・プラス戦略指数の実質的な構成対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制、また取引規制等の要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。海外に投資する場合には、これらの影響を受け、SGIオペラ・プラス戦略指数の収益率が低下する要因となります。

【信用リスク】
有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。
有価証券等の価格は、その発行体に債務不履行（デフォルト）等が発生又は予想される場合には、その影響を受け変動します。
ファンドが投資するソシエテ・ジェネラル社債はソシエテ・ジェネラルが保証を行います。ソシエテ・ジェネラルの信用力が業績悪化・経営不振などにより著しく低下した場合、あるいは倒産した場合、その影響を大きく受け、基準価額が著しく下落する可能性があります。

【銘柄集中リスク】
特定の債券への集中投資は当該債券へのリスクが顕在化した場合、基準価額が著しく下落する要因となります。
ファンドは特定の債券（ソシエテ・ジェネラル社債のみの単一銘柄）を組み入れ、原則として銘柄入替を行わない方針です。当該債券へのリスクが顕在化した場合、多数の銘柄に分散投資を行う投資信託の場合と比較し、大きな影響を被り、基準価額が著しく下落する要因となります。

【流動性リスク】
時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。
ファンドが投資するソシエテ・ジェネラル社債は、流通市場が確立しておらず、また市場混乱等があった場合、発行体等の信用状況が著しく悪化した場合等には流動性が著しく低下し、売却価格が一般的に想定される価格と乖離することにより、想定以上にファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。
また、ソシエテ・ジェネラル社債の発行体等の信用リスクが顕在化した場合等には、当該ソシエテ・ジェネラル社債の一部売却ができなくなり、そのために換金の受け付けを中止することがあります。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

投資リスク

【ファンドの繰上償還リスク】
投資する債券が債務不履行（デフォルト）・早期償還等となった場合は、時価で換金されるため、ファンドの償還価額は投資元本を下回る可能性があります。
ファンドは、満期償還時点において受益者の投資元本の確保をめざしますが、主要投資対象とするソシエテ・ジェネラル社債が以下に掲げる場合等により債務不履行（デフォルト）となった場合、又は法令あるいは税制の変更等により早期償還となる場合、当該債券の資金化後に繰上償還を行います。その場合、当該債券は時価で換金されるため元本の確保ができず、ファンドの償還価額は投資元本を下回る可能性があります。
＜投資対象とするソシエテ・ジェネラル社債が債務不履行（デフォルト）となる主な場合＞

1. 本債券について支払期限が到来した一切の金額の支払い又は交付について発行体及び保証会社による債務不履行（デフォルト）が発生し、かかる不履行が30日間継続すること。
2. 発行体が本債券に基づく、又はこれに関するその他の義務を履行せず、かかる不履行の治癒を求める通知が発行体及び保証会社に到達した後60日間かかる不履行が継続すること。
3. 発行体が支払不能もしくは破産の宣告もしくは何らかの破産法、支払不能法その他債権者の権利に影響を与える類似の法律に基づくその他の救済措置を求める手続を開始した場合。
4. 法令の変更等による場合を除いて本保証が本債券について有効でなくなる又は、本保証が本債券について有効でなくなる旨の通知が保証会社からなされる場合。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

《その他の留意点》

- ファンドが主要投資対象とするソシエテ・ジェネラル社債の発行体等が債務不履行（デフォルト）となった場合、又は当該社債が法令あるいは税制の変更等により早期償還となる場合には、信託期間中であっても資金化後に投資信託契約を解約し、ファンドは償還されます。
- ファンドは、SGIオペラ・プラス戦略指数に重大な変更があった場合もしくは算出・公表が停止等された場合、又はやむを得ない事情が発生した場合は、当初定められていた信託期間の途中でも投資信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させる場合があります。
- ファンドは、SGIオペラ・プラス戦略指数に重大な変更があった場合、又は算出・公表が停止等された場合、又はやむを得ない事情が発生した場合は、主要投資対象とするソシエテ・ジェネラル社債の発行要項により、クーポンの条件等が変更となります。この場合、分配を行わない場合があります。
- ファンドは、中途解約した場合、解約価額が投資元本を下回る可能性があります。
- ファンドは、保有期間中に基準価額が1万円を下回る場合があります。
- ファンドが主要投資対象とするソシエテ・ジェネラル社債の換金ができなくなった場合、その他やむを得ない事情があるときは、解約の受付を中止すること及びすでに受付けた解約の受付を取り消すことができるものとします。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ファンドは、大量の換金申込が発生し短期間で換金代金を手当てする必要が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。
  これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止、取り消しとなる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

お申込みメモ

購入の申込期間・・・2023年7月18日から2023年8月31日までとします。
購入単位・・・販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額・・・1口につき1円とします。
換金単位・・・1口以上1口単位で販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額・・・換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額とします。
換金代金・・・原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間・・・原則として、販売会社の営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

換金申込受付不可日・・・
・申込日当日が次のいずれかの場合は、換金のお申込みを受け付けないものとします。
　ニューヨーク証券取引所の休業日
　シカゴ商業取引所（CME）の休業日
　シカゴ商品取引所（CBOT）の休業日
　ユーレックスの休業日
　欧州自動即時グロス決済システム（TARGET）の休業日
　※上記は半休日を含みます。
・申込日から起算して3営業日から5営業日までの期間中、次のいずれかに該当する日が2営業日以上ある場合は、換金のお申込みを受け付けないものとします。
　ニューヨークの銀行休業日
　ロンドンの銀行休業日

換金制限・・・ファンドの規模及び商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間及び金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金申込受付の中止及び取消し・・・金融商品取引所等における取引の停止、ソシエテ・ジェネラル社債の売買停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金のお申込みの受付を中止すること、及びすでに受け付けた換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間・・・原則として、2023年9月1日（設定日）から2027年12月20日までとします。
繰上償還・・・委託会社は、ソシエテ・ジェネラル社債が債務不履行（デフォルト）等となった場合、又は法令あるいは税制の変更等により早期償還となる場合には、当該債券の資金化後に信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させます。
次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させることができます。
・受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合
・SGIオペラ・プラス戦略指数に重大な変更があった場合もしくは算出・公表が停止された場合
・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合
・やむを得ない事情が発生した場合
決算日・・・毎年9月20日（休業日の場合は翌営業日）です。
収益分配・・・年1回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
課税関係・・・課税上は株式投資信託として取り扱われます。
公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。
ファンドは、NISAの対象ではありません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
なお、配当控除あるいは益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》
■ 購入時手数料
当該投資信託の勧誘期間は終了しました。
■ 信託財産留保額
換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.3%**の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。
《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》
■ 運用管理費用（信託報酬）
元本総額に対して**年率0.451%（税抜0.41%）以内**
■ その他の費用・手数料
監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。
※ 詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「お申込みメモ」、「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜本資料のお取扱いにおけるご留意点＞を必ずお読みください。

ソシエテ・ジェネラル社債／国際分散投資戦略ファンド2023-09　≪愛称：SGゴール2023-09≫

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドは、特化型運用を行います。

当初設定日　：　2023年9月1日
作成基準日　：　2026年8月31日

委託会社・その他の関係法人の概要

■ 委託会社　三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（ファンドの運用の指図を行う者）
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第347号
加　入　協　会　：　一般社団法人資産運用業協会
ホームページ　：　https://www.smtam.jp/
フリーダイヤル　：　0120-668001　受付時間 9:00～17:00 [土日・祝日等は除く]

■ 受託会社　三井住友信託銀行株式会社（ファンドの財産の保管及び管理を行う者）

SMTAM投信関連情報サービス
お客様が指定されたファンドに関する情報（基準価額、レポート）や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。
※LINEご利用設定は、お客様のご判断でお願いします。
※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。

販売会社

商号等		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第39号	○		○	
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第36号	○		○	

・お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、販売会社へお申し出ください。
・販売会社は今後変更となる場合があります。